

USER MANUAL

WC-COA-
MPE

COALESCE: MEETING PLACE EDITION

TECHNICAL SUPPORT AT 03-5769-3855 OR VISIT
BLACKBOX.CO.JP



目次

1. 仕様	5
2. COALESCE MPE アプリケーション	7
2.1.COALESCE.MPE.とは	7
2.2.ネットワーク接続	7
2.3.アップデート	7
3. はじめに	8
3.1.会議ID.画面	8
3.2.ステータスバーの概要	8
4. 参加者の接続	10
4.1.Windows.アプリケーションを使用した接続	10
4.2.Web.ブラウザを使用した接続	12
4.2.1.COALESCE.MPE.拡張機能のインストール	12
4.2.2.Web.クライアントを使用して接続	13
4.3.Android.アプリを使用した接続	14
4.4.iOS.アプリを使用した接続	15
4.5.AirPlay.を使用した.iOS.デバイスの接続	17
4.6.AirPlay.を使用した.MacOS.の接続	18
4.7.デバイス接続の最小要件	19
5. 参加者の管理	20
5.1.参加者の整理とビューの変更	20
5.2.参加者の追加と削除	20
5.3.参加者の画面の全画面表示 (.Active.Display.)	20
5.4.PC.の制御	21
5.5.Active.Display.メニューオプション	22



目次

5.6.ホワイトボードの追加	22
6. Windows アプリケーション	
6.1.Windows.アプリケーションメニュー	23
6.2.Active.Display.化	23
6.3.画面の共有の休止	23
7. Web クライアント	
7.1.Web.クライアントメニュー	24
7.2.Active.Display. 化	24
7.3.画面の共有の休止	24
8. Android アプリ	
8.1.Android.アプリメニュー	25
8.2.画面の共有	26
8.3.Active.Display.化	26

目次

9. IOS アプリ	
.....	27
9.1.iOS.アプリメニュー	27
.....	27
9.2.画面の共有	27
.....	27
9.3.Active.Display.化	28
.....	28
10. COALESCE MPE の設定	
.....	29
10.1.[About].タブ	29
.....	29
10.2.[AirPlay].タブ	30
.....	30
10.3.[Security].タブ	30
.....	30
10.4.[Access.Point].タブ	31
.....	31
11. COALESCE MPE のWi-Fiネットワーク接続	
.....	32
12. 電源 のオンオフについて	
.....	37
付録A. サポート	
.....	38
A.1.技術サポートへの連絡	38
.....	38
A.2.発送と梱包	38
.....	38
付録B. 免責事項と商標	
.....	39
B.1.免責事項	39
.....	39
B.2.本マニュアルで使用されている商標	40
.....	40

第1章 仕様

表1-1. COALESCE MPE のハードウェア仕様

ハードウェア	
タイプ	Android.ベースのシングルボードコンピュータ.(SBC)
寸法	3.×.12.×.12.cm
重量	0.18.kg
設置オプション	コンソールテーブルトップ.
コネクタ	HDMI.×1 光オーディオ端子.×1 RJ-45イーサネット.(10/100/1000).×1 USB.2.0.×1、USB.3.0.×1、USB.Type-C.×1、Micro.SDスロット.×1 5V.DC電源コネクタ.×1
電源	
入力	5V.DC、3A
システム	
プロセッサ	Rockchip.RK399-6コア、64ビット.(デュアルコアA72.+ .クアッドコアA53)
グラフィックプロセッサ.	Mali-T864.
内蔵ストレージ	2GB.DDR3.RAM 16GB.フラッシュストレージ
ワイヤレス	デュアルバンド802.11 a/b/g/n.AC2.0
ビデオ出力	オーディオ付.HDMI.出力
ストリーミングビデオサポート	HD.(1920×1080) HD.SD.(1280×720)
オーディオ出力	SPDIF.デジタル光オーディオ
I/O	USB.2.0.×1、USB.3.0.×1、USB.Type-C.×1、Micro.SD.×1、赤外線.×1
OS	Android.6.0.Marshmallow
Coalesce.ソフトウェア (プリインストール)	ワイヤレス共有用に構成された.COALESCE.サーバソフトウェアの.Android.版
セキュリティ仕様	
ネットワークインタフェースカード	イーサネット.NIC.×1、ワイヤレス.NIC.×1
ネットワーク設定	COALESCE.の設定パネルと管理者用.PIN.コード.(オプション).を使用してアクセス DHCP.または.固定アドレス. DNS.サーバ. (ワイヤレス用).SSID.名などを設定可能
ネットワークモード	ワイヤレスアクセスポイント、イーサネットネットワーク、デュアルネットワーク、ワイヤレスクライアント
暗号化	2048ビット長暗号鍵、TLS/DTLS、HTTPS
ソフトウェアセキュリティとア のオプション	ローカル構成、オープンアクセス、PIN.ロック、画面キーの有効化/無効化

第1章 仕様

表1-2. COALESCE MPE の機能仕様

クライアント OS	
PC.アプリケーション	Windows.10、Windows.8、WIndows.7.(限定サポート)
Chrome.Web. クライアント	Google.Chromeバージョン55以上. -.Windows. -.Mac. -.Ubuntu、Fedora. -.ChromeOS
AirPlay	iOS.9、10. MacOS.10.10、10.1、10.12
Android.アプリ	Android.5以上
iOS.アプリ	iOS.10 64ビットデバイス
接続	内蔵ワイヤレスアクセスポイント.(有効化、無効化可能) イーサネット.または.Wi-Fi.経由でネットワークに接続 DHCP.または.固定IPアドレスでネットワークに接続 会議の開始時に固有の会議.ID.を生成 インターネット接続時に.PIN.コード.(オプション).を使用してセキュリティを強化
レシーバインタフェース	最大4人の参加者の画面を接続 タッチディスプレイ.(または、接続したマウス、キーボードを使用して制御) 画面を任意に.Active.Display.化 レシーバ/ディスプレイでクライアント画面をドラッグ、移動 レシーバ/ディスプレイから全画面表示されたクライアント.PC.(Active.Display)..のデスクトップを制御 /注釈ツール
クライアントインタフェース	
Windows アプリケーション	Chrome Web クライアント
・デスクトップの共有 ・Active.Display.化の選択 ・共有の休止 ・室内、リモートから会議にアクセス	・デスクトップ、選択したアプリの共有 ・Active.Display.化の選択 ・共有の休止 ・室内、リモートから会議にアクセス
iOS アプリ	Android アプリ
・Web.ページ、画像、ビデオの共有 ・Active.Display.化の選択 ・室内、リモートから会議にアクセス	・デバイス画面の共有 ・Active.Display.化の選択 ・室内、リモートから会議にアクセス
AirPlay	
・同じサブネットまたはアクセスポイントでの接続 ・ユーザ画面の共有 ・会議IDを使用した安全な接続	

第2章 Coalesce MPE アプリケーション

2.1 COALESCE MPE とは

COALESCE.Meeting.Place.Edition.(MPE).は、4人の会議参加者が自分のデバイスから大型ディスプレイにコンテンツをストリーミングできる組み込み型ワイヤレスプレゼンテーションソリューションです。

2.2 ネットワーク接続

COALESCE.MPE.を使用する前に、ネットワークデバイスが有線、または無線ネットワークに接続されていることを確認してください。詳細については、ネットワークデバイスのユーザガイドをご覧ください。

2.3 アップデート

COALESCE.MPE.アプリケーションのアップデートがある場合は、COALESCE.MPEの起動後、数分でメッセージが表示されます。

第3章 はじめに

3.1 会議 ID 画面

COALESCE.MPE.アプリケーションを起動すると、次の画面が表示されます。

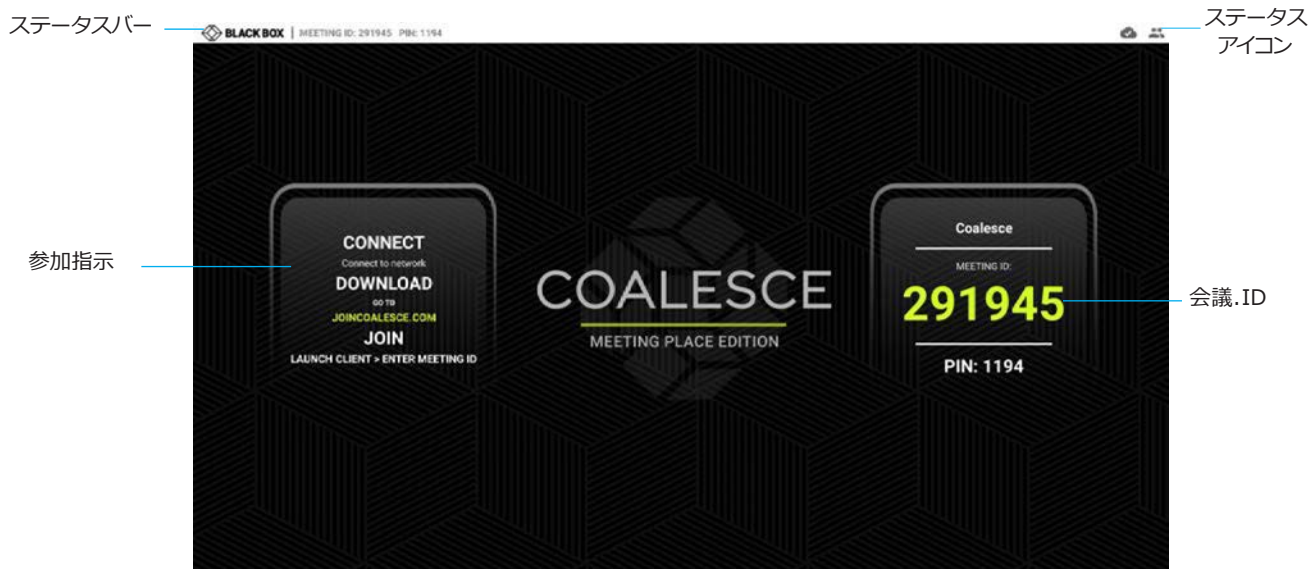


図3-1..会議.ID.画面

この画面では、ステータスバーが最上部に表示され、会議に参加するための会議IDとデバイスの接続方法が画面中央の左右に表示されます。デバイスの接続方法については、第4章を参照してください。

3.2 ステータスバーの概要

ステータスバーは、COALESCE.MPE.の画面の最上部に表示されます。ステータスバーは会議メニューを備え、一連のステータスアイコンが右側に表示されます。



図3-2..ステータスバー

会議メニューを使用するには、ステータスバーの左隅にある.Black.Box.の二重ダイヤモンドアイコンをタップ、またはクリックします。以下のオプションが表示されます。



図3-3..会議オプション

これらのオプションを使用して、新しい会議の開始や、基本設定の表示、変更を行えます。

左上隅の会議.ID.をクリックまたはタップすると、会議.ID.画面が表示されます。会議ID画面を閉じるには、スプラッシュ画面の任意の場所をクリックします。ステータスアイコンは、ステータスバーの右側に表示されます。

第3章 はじめに

表3-1..ステータス.アイコン

アイコン	説明
 	クラウドサービス.(インターネット).に接続/切断されている*
	参加者.(接続している参加者の数が右側に表示されます)

*.COALESCE.MPE.は、画面の共有の目的でのみクラウドに接続します

。

第4章 参加者の接続

参加者は、以下のアプリケーションを使用して会議に参加できます。

表4-1..接続方法

プラットフォーム	接続方法.(太字は推奨の方法)
Windows®	COALESCE MPE Windows アプリケーション (セクション 4.1を参照) COALESCE.ウェブクライアント.(セクション4.2を参照)
Mac.OS®	COALESCE MPE Web クライアント (セクション4.2を参照) AirPlay.(セクション4.6を参照)
Linux®	COALESCE.MPE.Web.クライアント.(セクション4.2を参照)
Chromebook®	COALESCE.MPE.Web.クライアント.(セクション4.2を参照)
iOS®	COALESCE MPE iOS アプリ (セクション4.4を参照) AirPlay.(セクション4.5を参照)
Android®	COALESCE.MPE.Android.アプリ.(セクション4.3を参照)

*.最小システム要件については、セクション4.7を参照してください。

注:.参加者は、COALESCE.MPE.本体と同じローカルネットワークに接続するか、AirPlay.を使用できるアクセスポイントに接続する必要があります。

4.1 Windowsアプリケーションを使用した接続

<http://www.joincoalesce.com/>.にアクセスして.Windows.アプリケーションをダウンロードし、画面の指示に従って.PC.にインストールします。

インストールが終わったら、[COALESCE.MPE].アイコンをダブルクリックしてアプリケーションを起動します。

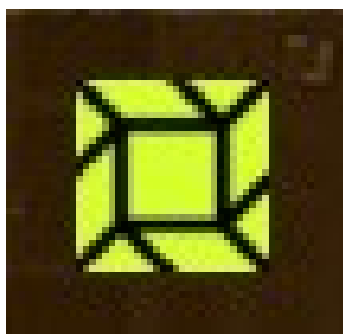


図4-1..[COALESCE.MPE].アイコン

第4章 参加者の接続

COALESCE.MPE.が起動したら、参加者の名前と会議.ID.を入力します。会議に接続するときに、PIN.コードを入力する必要はありません。

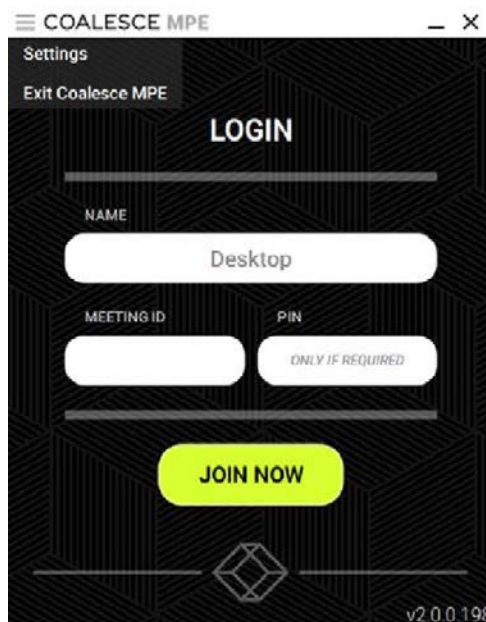


図4-2..ログイン画面

Windows.アプリケーションの詳細については、第6章を参照してください。

第4章 参加者の接続

4.2 Web ブラウザを使用した接続

Windows、Mac、Linux、Chromebook.を使用する参加者は、Google.Chrome.で.COALESCE.MPE.Web.クライアントを使用して 接続することができます。

Chromeは、[http:// www.google.com/chrome](http://www.google.com/chrome)からダウンロードできます。

Chrome.を起動し、[http:// www.joincoalesce.com](http://www.joincoalesce.com)にアクセスすると、次のページが表示されます。

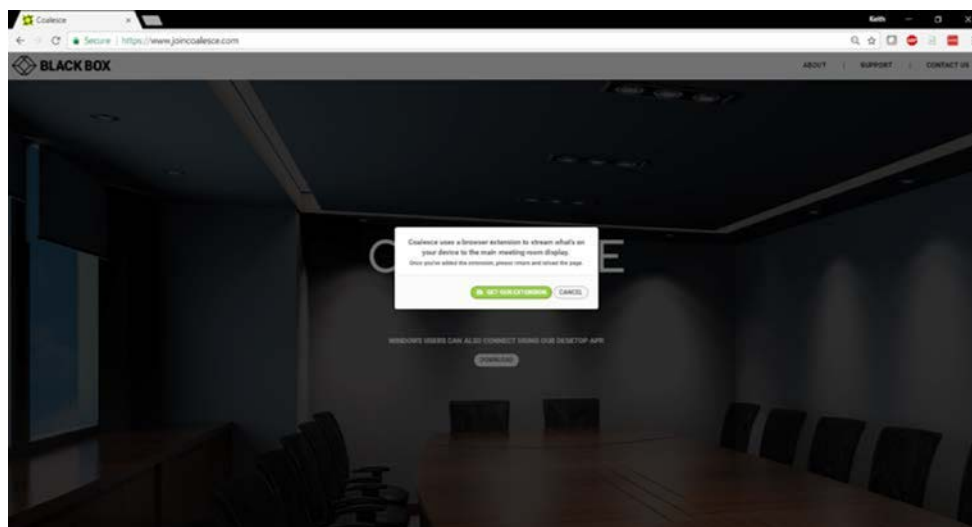


図4-3..Chrome.Web.ブラウザインタフェースのログイン画面

画面を共有するには、Chrome®ウェブストアから.COALESCE.MPE.拡張機能をインストールする必要があります。

www.joincoalesce.comに初めてアクセスすると、拡張機能のインストールのメッセージが表示されます。

4.2.1 COALESCE MPE 拡張機能のインストール

COALESCE.MPE.拡張機能をインストールするには、[.GET.OUR.EXTENSION.].(拡張機能を入手).をクリックし、画面の指示に従ってインストールします。

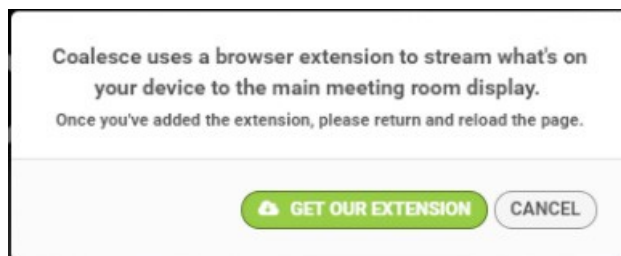


図4-4..[.GET.OUR.EXTENSION.].リンク

第4章 参加者の接続

4.2.2 WEB クライアントを使用して接続

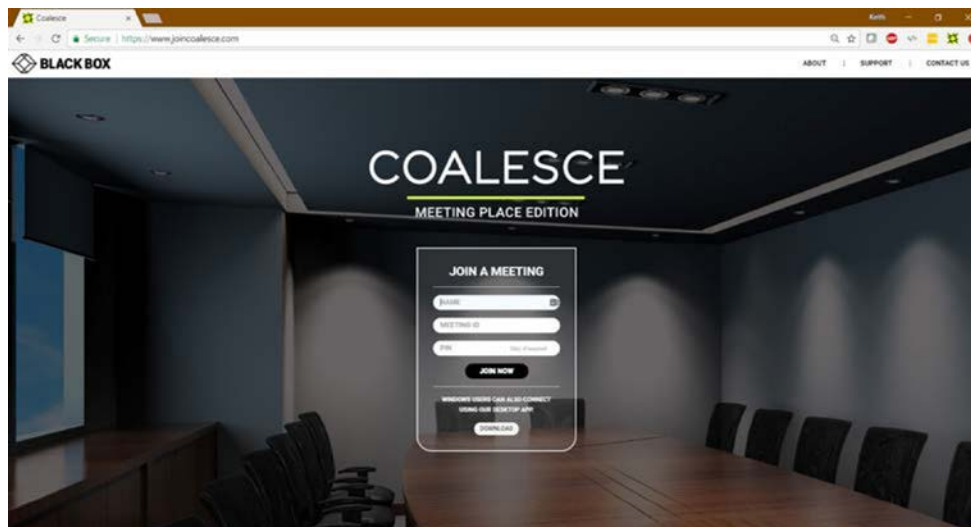


図4-5..[.JOIN.A.MEETING.].(会議に参加する).画面

参加者の名前と会議.ID.を入力します。会議に接続するときに、PIN.コードを入力する必要はありません。接続する準備ができたなら、[.Join.Now.].(参加する).をクリックします。

デスクトップ全体を共有するか、特定のウィンドウを共有するかを尋ねるメッセージが表示されます。どちらかを選択し、[.Share.].(共有). をクリックして、会議に接続します。

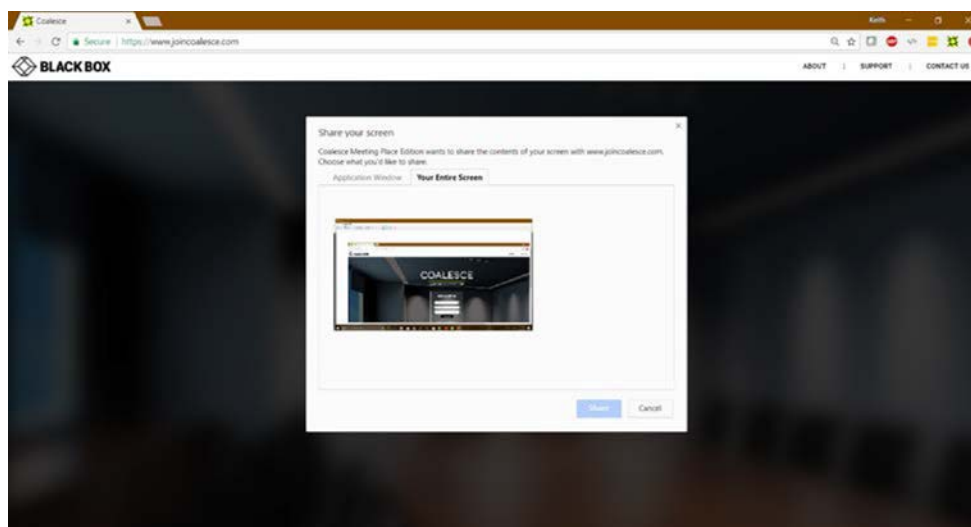


図4-6..[.SHARE.].(共有).をクリックして会議に接続

Web.クライアントを使用して接続する場合、参加者は.Chrome®.のウィンドウを開いたままにして、会議への接続を維持する必要があります。

Web.クライアントの詳細については、第7章を参照してください。

第4章 参加者の接続

4.3 Androidアプリを使用した接続

Google.Play.ストアから.Android.アプリをダウンロードします。『COALESCE.MPE』を検索してください。



図4-7..Androidアプリ

インストールが完了したら、[COALESCE.MPE].アイコンをタップしてアプリを開きます。

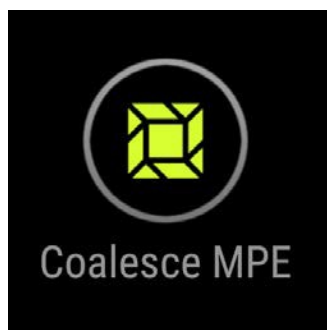


図4-8..[COALESCE.MPE].アイコン

アプリが起動したら、会議への参加に必要な名前、会議ID、PIN.コード.(必要な場合).を入力します。

第4章 参加者の接続

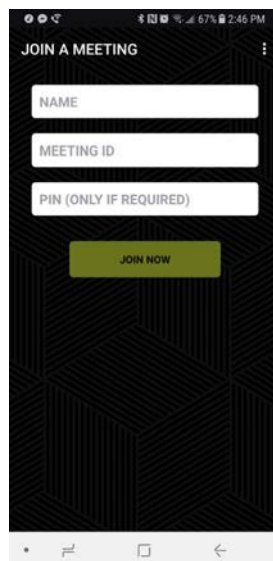


図4-9..Android.の[.JOIN.A.MEETING.].(会議に参加する).画面

Android.アプリの詳細については、第8章を参照してください。

4.4 iOS アプリを使用した接続.

Apple.App.Store.から.iOS.アプリをダウンロードします。『COALESCE.MPE.』を検索してください。

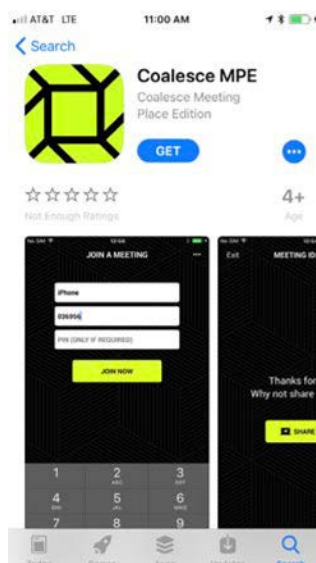


図4-10..IOS.アプリ

第4章 参加者の接続

インストールが完了したら、[.COALESCE.MPE.]アイコンをタップしてアプリを開きます。

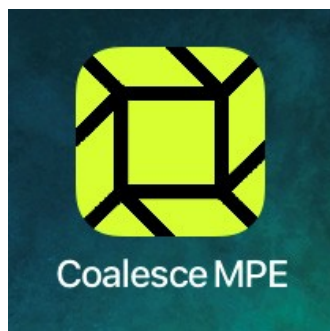


図4-11..[.COALESCE.MPE.]アイコン

アプリが起動したら、会議への参加に必要な名前、会議ID、PINコード、(必要に応じて)、を入力します。

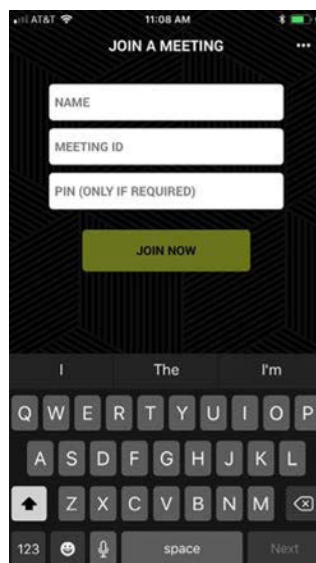


図4-12..iOSの[.JOIN.A.MEETING.](会議に参加する)画面

iOS.アプリの詳細については、第8章を参照してください。

第4章 参加者の接続

4.5 AirPlay を使用した iOS デバイスの接続.

iOS.デバイスが.COALESCE.MPE.と同じネットワーク上にあることを確認します。

iOS.デバイスの画面の下から上にスワイプして、コントロールセンターを表示します。

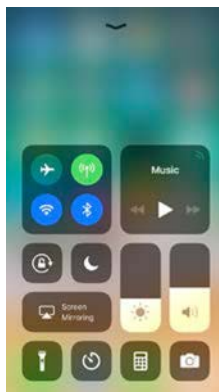


図4-13..コントロールセンター

該当するAirPlay.名を選択します.(.COALESCE.MPE.の設定を利用して表示、変更できます)。ここでは、AirPlay.のパスワードが必要です。これは会議.ID.になります。

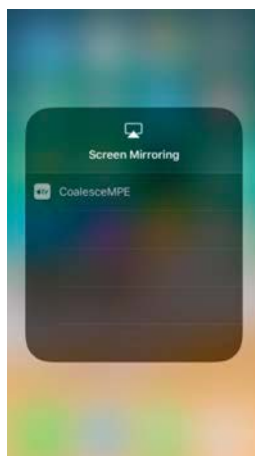


図4-14..iOS.用.AirPlay.名を選択

OKをタップすると、iOS.デバイスの画面が.COALESCE.MPE.の画面に表示されます。

第4章 参加者の接続

4.6 AirPlay を使用したMacOSの接続

現在、Mac.コンピュータユーザは、Webクライアント.(セクション4.2を参照).または、AirPlay.を使用して会議に参加できます。

AirPlay.を使用して画面をミラーリングするので、Mac.コンピュータが、COALESCE.MPE.と同じネットワークに接続されていることを確認します。

AirPlay.を使用して有効なネットワークに接続すると、MacOS.のメニューバーの右上に..[AirPlay]..アイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、ローカルネットワークで使用できる、AirPlay.レシーバのリストが表示されます。ドロップダウンリストから適切な、AirPlay 名を選択します..(COALESCE.MPE.の設定を利用して表示、変更できます)。

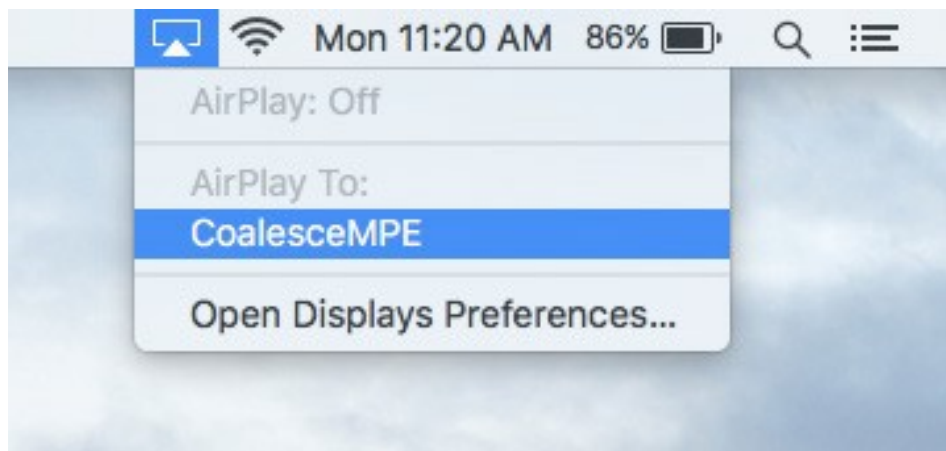


図4-15..Mac用、AirPlay.名のリスト

AirPlay.のパスワードの入力が要求されます..(これは会議.IDになります)。パスワードを入力すると、Mac.コンピュータの画面がディスプレイ にミラーリングされます。

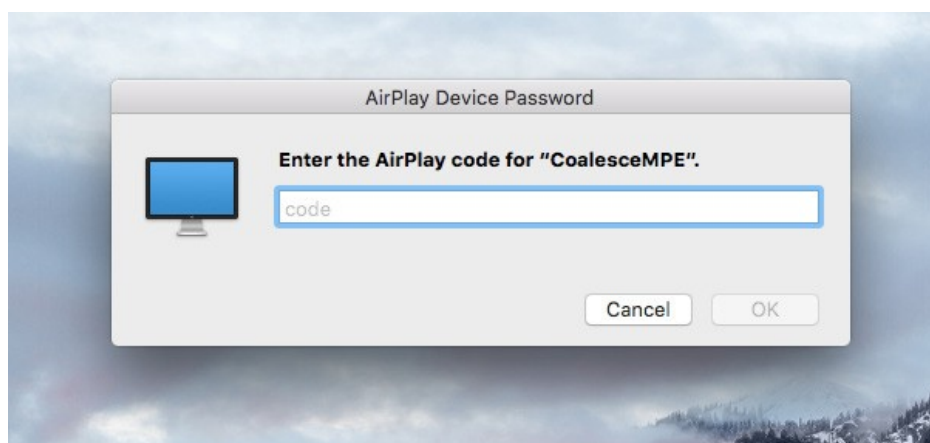


図4-16..AirPlay.デバイスのパスワードの入力

第4章 参加者の接続

4.7 デバイス接続の最小要件

表4-2. 接続デバイスの要件

アプリケーション	最小要件
Windows.アプリケーション	Windows10、Windows.8、Windows.7.(限定サポート) プロセッサとグラフィックの最小要件: .インテル®.HDグラフィックス4000またはインテル®.HDグラフィックス2500を内蔵する第3世代インテル®プロセッサ.(最新のドライバが必要)
Chrome®.Web.クライアント	Google.Chromeバージョン55以上 ⑩Windows ⑩Mac ⑩Ubuntu®,.Fedora® ⑩Chrome.OS
AirPlay	iOS.9、10. MacOS.10.10、10.1、10.12
Android.アプリ	Android.5以上
iOS.アプリ	iOS.10. 64ビットデバイス

第5章 参加者の管理

5.1 参加者の整理とビューの変更

接続した参加者は、次のように.COALESCE.MPE.ビューに表示されます。最大4人の参加者を一度に接続できます。

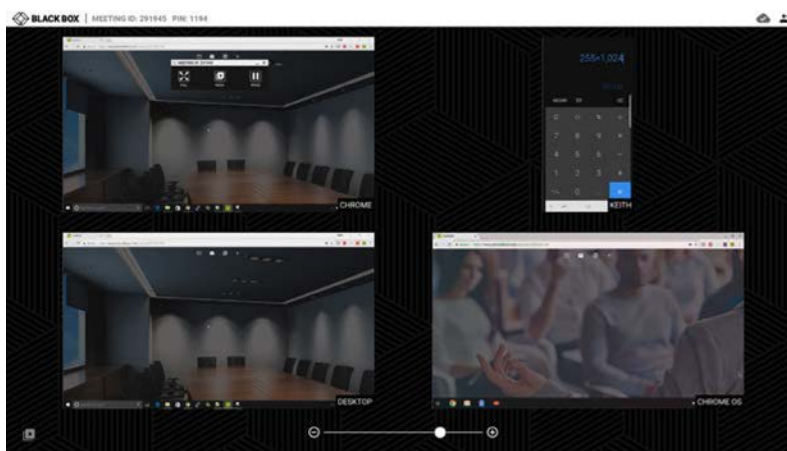


図5-1..COALESCE.MPEビュー

このビューを変更するには、画面下部のスライダを使用します。1.(最小).～.4.(最大).台のデバイスの画面を表示できます。



図5-2..スライダバー

5.2 参加者の追加と削除

参加者は、セッション中いつでも参加できます。セッション開始後に参加すると、COALESCE.MPE.の画面の左上隅に会議IDが表示されます。会議ID.をタップすると、会議ID.が大きく表示され、会議ID.画面が開きます。最大数の参加者が接続している場合、参加者の画面をごみ箱にドラッグして、参加者を削除することができます。参加者は、アプリで「.Leave.COALESCE.MPE.」(.COALESCE.MPE. から退出する).を選択するか、Airplayを切断することによって、会議から退出することができます。

5.3 参加者の画面の全画面表示 (Active Display)

参加者を.Active.Display.として選択するには、COALESCE.MPE.ビューで参加者をダブルタップします。その参加者の画面が全画面表示され、Active.Display.になります。

Active.Display.は、サイドバーを使用して簡単に入れ替えることができます。画面の右側からタブを引き出して、サイドバーを拡張します。Active.Display.にしたい画面をサイドバーからドラッグ&ドロップして、Active.Display.を変更します。

第5章 参加者の管理

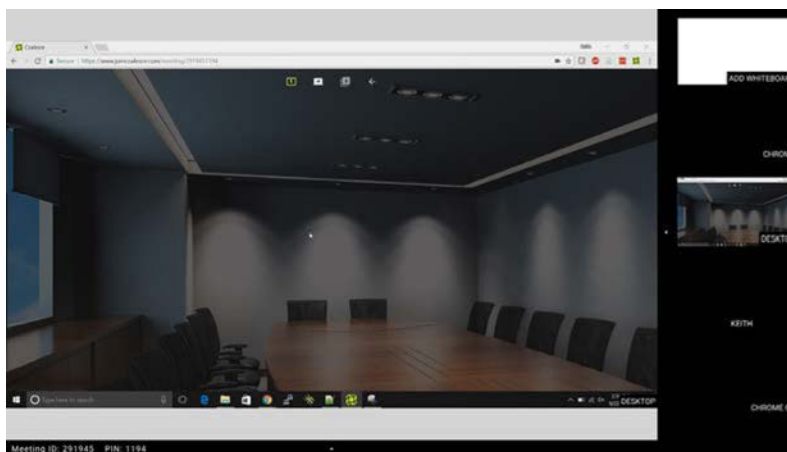


図5-3..ドラッグ&ドロップして.Active.Display.を変更

参加者は、Windows.アプリケーション.(セクション6.2を参照).または.Web.クライアント.(セクション7.2を参照).を使用して、自分の画面を.Active.Display.に設定できます。

5.4 PC の制御.

・COALESCE.MPE.Windows.アプリケーションを使用している.Windows.PC.が.Active.Display.に設定されている場合、COALESCE.MPE.の画面からマウスを使用してその.PC.を制御することができます。

第5章 参加者の管理

5.5 Active Display メニューオプション

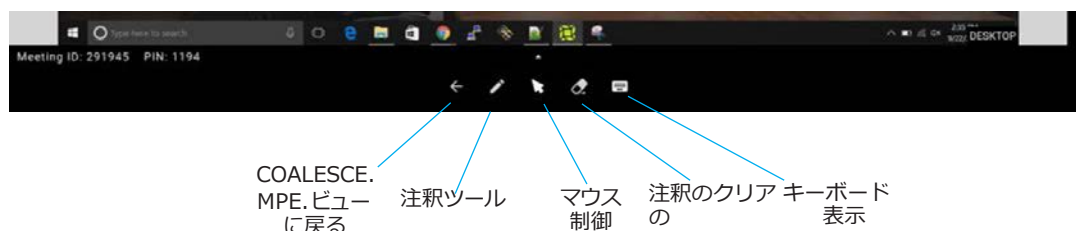


図5-4..Active.Display.メニューオプション

表5-1. Active Display メニューオプション

オプション	説明
COALESCE.MPE.ビューに戻る	このオプションを選択すると、接続されたすべてのデバイスの画面が表示される.COALESCE.MPE.ビューに戻ります。
注釈ツール	現在の画面に注釈を加える際に使用します。クリックするかタップして、色を順に切り替えます。
マウス制御	COALESCE.MPE.Windows.アプリケーションを使用して接続しているPCをマウスで制御します。
注釈のクリア	現在の画面からすべての注釈を削除します。
キーボードの表示	オンスクリーンキーボードを表示します。

5.6 ホワイトボードの追加

必要に応じて、サイドバーから,[.Add.whiteboard.].(ホワイトボードの追加).ウィンドウをドラッグ&ドロップして、ホワイトボードを会議ビューに追加できます。

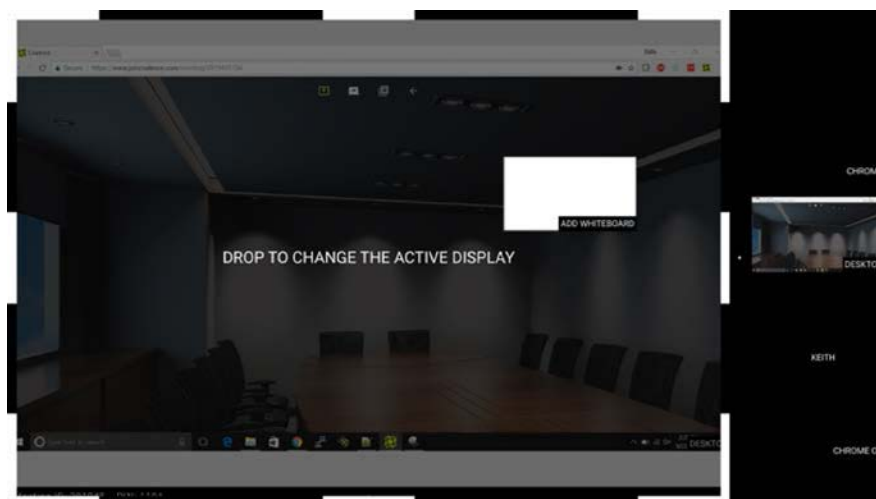


図5-5..ホワイトボードの追加

第6章 Windows アプリケーション

6.1 Windows アプリケーションメニュー

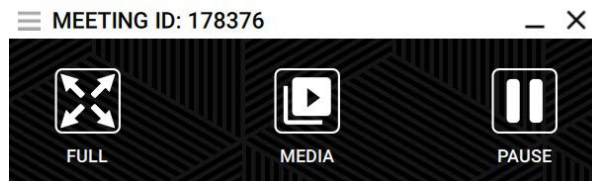


図6-1..WINDOWS.アプリケーションメニュー

6.2 Active Display 化.

メニューバーの[.FULL.](全画面表示).アイコンをクリックすると、参加者のデバイスが.Active.Display.になり、参加者のデバイスの画面がメイン画面に全画面表示されます。

プレゼンテーション中の参加者は、この機能を利用して、メイン画面から自分の.PC.を制御することができます。

6.3 画面の共有の休止.

[.PAUSE.](休止).ボタンを押すと、画面がメイン画面で共有されなくなり、他のアプリケーションを利用できるようになります。共有を再開するには、このボタンを再度クリックします。

第7章 Web クライアント

注: .Web.クライアントを使用して接続する方法については、セクション4.2を参照してください。

7.1 Web クライアントメニュー.



図7-1..Webクライアントメニュー

7.2 Active Display 化.

メニューバーの[.Select/De-select.as.Active.Display.](.Active.Display.の選択/選択解除).アイコンをクリックすると、参加者のデバイスが.Active.Display.になり、参加者のデバイスの画面がメイン画面に全画面表示されます。

注: .Web.クライアントを使用して接続している場合、Active.Display.のマウス制御は使用できません。

7.3 画面の共有の休止.

[.Pause.screen.sharing.](画面の共有の休止).ボタンを押すと、画面がメイン画面で共有されなくなり、他のアプリケーションを利用できるようになります。共有を再開するには、このボタンを再度クリックします。

第8章 Android アプリ

注: .Android.アプリを使用して接続する方法については、セクション4.3を参照してください。

8.1 Android アプリメニュー (会議参加後).



図8-1.Android.アプリメニュー

第8章 Android アプリ

8.2 画面の共有

ツールバーの[.Screen.share.](画面の共有).ボタンをタップすると、画面の共有が休止または再開します。以下に示すように、このボタンは、画面が共有されている場合、いない場合で形が変わります。

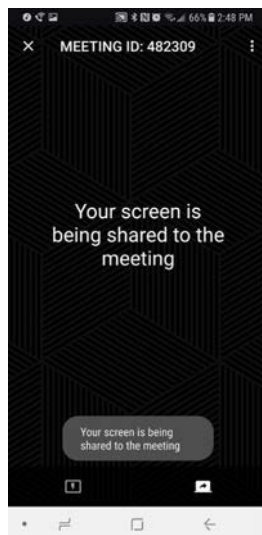


図8-2..画面が共有されている場合のボタン

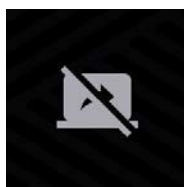


図8-3..画面が共有されていない場合のボタン

8.3 Active Display 化

Android.デバイスを使用する参加者が画面を.Active.Display.にしたい場合は、[.Active.Display.].ボタンをタップします。

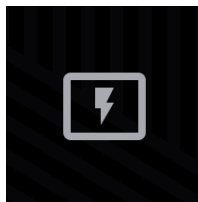


図8-4..[.Active.Display.].ボタン

参加者のデバイスの画面がメイン画面に全画面表示され、Windows.アプリケーション、Web.クライアント、iOS.アプリ、Android.アプリでActive.Display.を表示している誰もがコンテンツを共有できます。

第9章 iOS アプリ

注: .iOS. アプリを使用して接続する方法については、セクション4.4を参照してください。

9.1 iOS アプリメニュー.

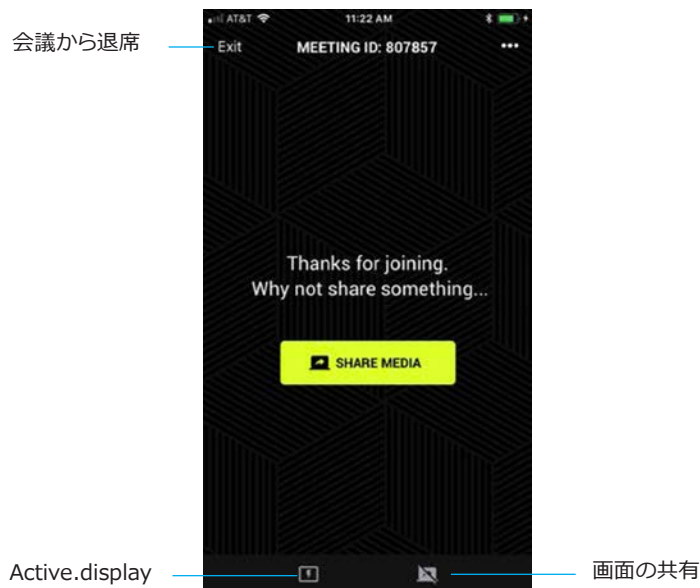


図9-1.IOS.アプリメニュー

9.2 画面の共有.

ツールバーの[.Screen.share.](画面の共有).ボタンをタップすると、画面の共有が休止または再開します。画面の共有の状態は、以下のように示されます。

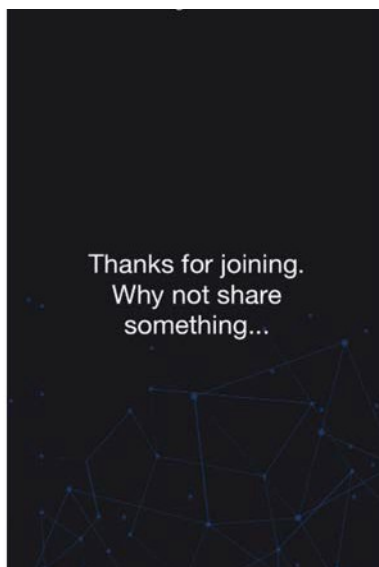


図9-2..画面が共有されていない

第9章 iOS アプリ



図9-3..画面が共有されている

注: .現在、iOS.アプリを使用して共有できるのはWeb.ブラウザ、画像、ビデオのみです。

9.3 Active Display 化

iOS.デバイスを使用する参加者が画面を.Active.Display.にしたい場合は、[.Active.Display.].ボタンをタップします。

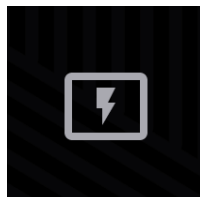


図9-4..[.Active.Display.].ボタン

参加者のデバイスの画面がメイン画面に全画面表示され、Windows®アプリケーション、Web.クライアント、iOS.アプリ、Android.アプリで.Active.Display.を表示している誰もがコンテンツを共有できます。

注: .現在、iOS.アプリを使用して共有できるのはWeb.ブラウザ、画像、ビデオのみです。

第10章 COALESCE MPE の設定

設定メニューを表示するには、COALESCE.MPE.のホーム画面の左上隅をクリックまたはタップします。
。ドロップダウンメニューが表示されたら、[.Settings.].(設定).をタップまたはクリックします。



図10-1..ドロップダウンメニュー

10.1 [About] タブ

[.Settings.].(設定).画面の[.About.].タブでは、COALESCE.MPE.に関する情報を確認できます。
。

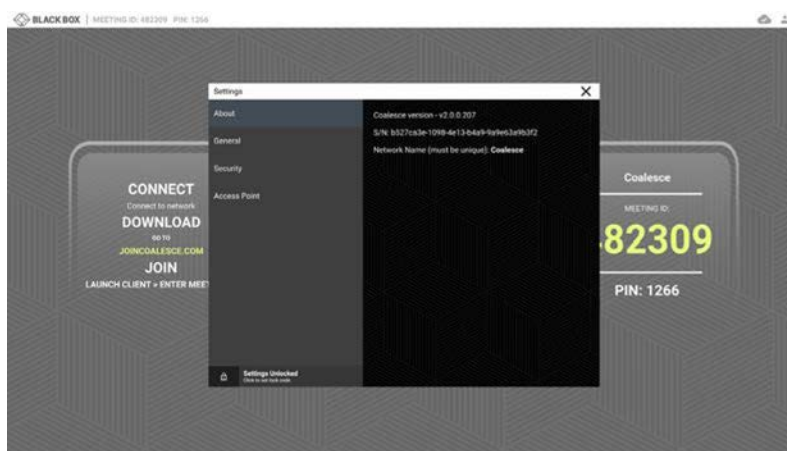


図10-2..[.About.].タブを開いた状態

表10-1. [About] タブの設定

項目	説明
COALESCE.version. (COALESCE.MPE.のバージョン)	現在動作中の.COALESCE.MPE.のバージョン。COALESCE.MPE.本体をインターネットに接続すると、COALESCE.MPEアプリケーションのアップデートの有無が自動的にチェックされます。アップデートのメッセージが表示されたら、インストールしてください。
S/N.(シリアル番号)	COALESCE.MPE.のシリアル番号
Network.Name (ネットワーク名)	Airplay.によって接続されているデバイスに表示されるネットワーク名

第10章 COALESCE MPE の設定

10.2 [AirPlay] タブ

[.Settings.].(設定).画面の[.AirPlay.].タブでは、AirPlayの名前を変更できます。新しい名前をテキストボックスに入力し、[.Apply.].(適用).をタップして決定します。

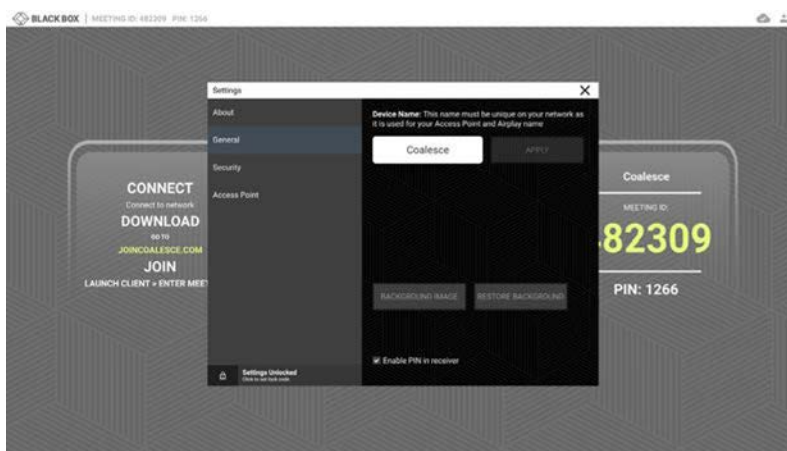


図10-3..AirPlayの名前の変更

10.3 [Security] タブ

[.Settings.].(設定).画面の[.Security.].タブでは、ロック解除コードを削除、または変更できます。適切なボタンをクリックしてください。

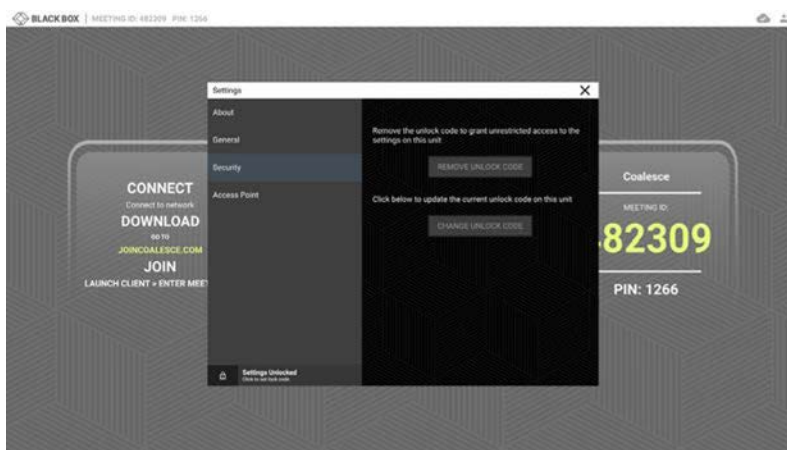


図10-4..ロック解除コードの削除、または変更

第10章 COALESCE MPE の設定

[.Change.Unlock.Code.].(ロック解除コードの変更).ボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。4桁のロック解除コードを入力します。

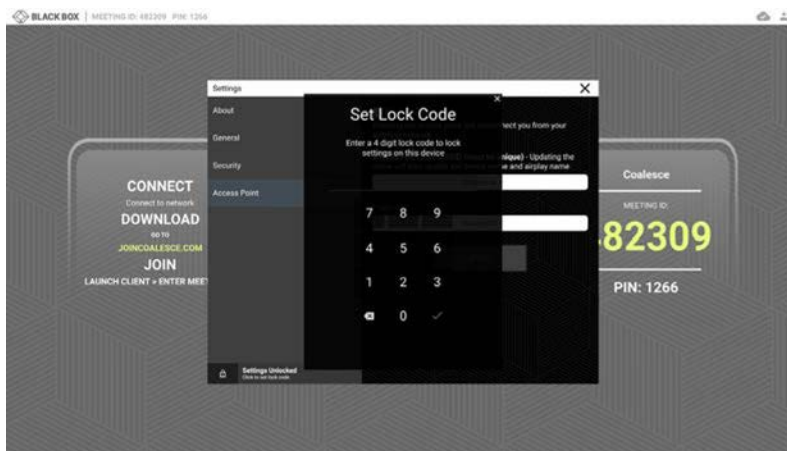


図10-5..ロック解除コードの入力

10.4 [Access Point] タブ

・[.Settings.].(設定).画面の[.Access.Point.].タブでは、アクセスポイントを追加できます。SSID.とパスワードをテキストボックスに入力し、[.Apply.].(適用).をタップして決定します。

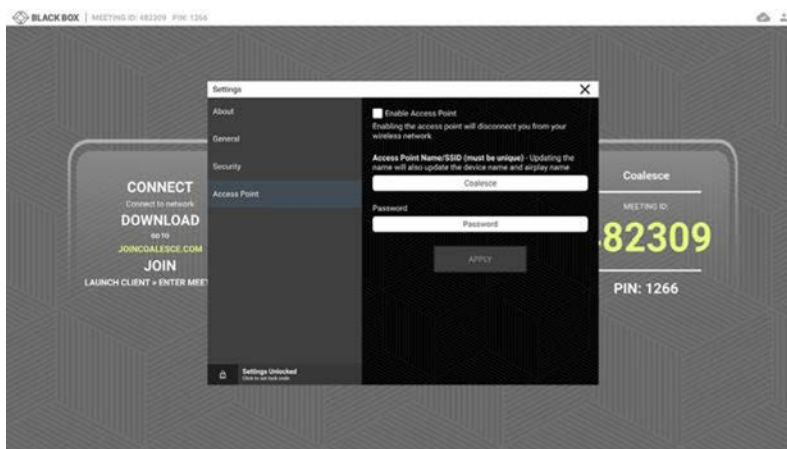


図10-6..アクセスポイントの追加画面

第11章 COALESCE MPE のWi-Fiネットワーク接続

11.1 Wi-Fi接続の手順1



Coalesce MPEをDisplayにHDMIケーブルで接続し、電源ケーブルを電源に接続すると最初の画面は右の様にNO NETWORK AVAILABLEと表示されます。

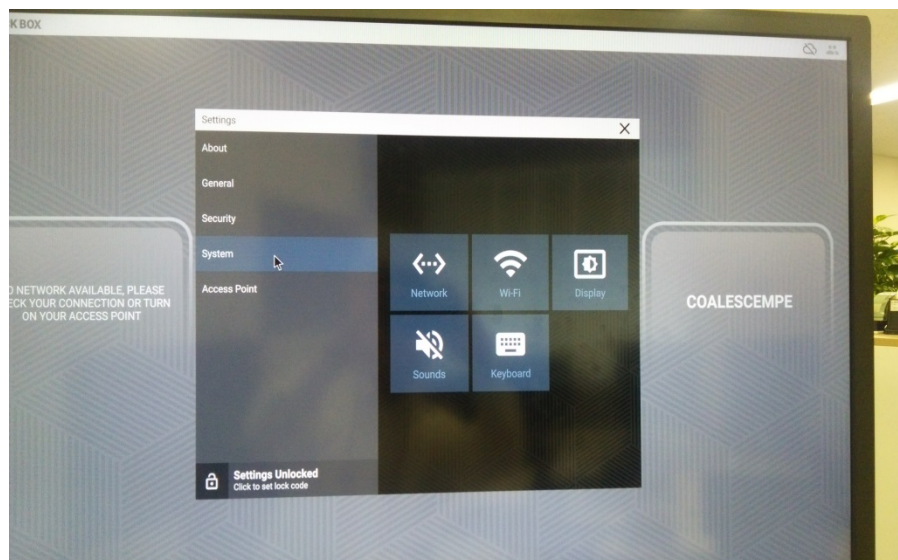
11.1 Wi-Fi接続の手順2



画面左上のBLACKBOXのロゴにマウスを置くと、左の通り、New Meeting Setting Restartの選択タブが現れます。真ん中のSettingタブをクリックして下さい。

第11章 COALESCE MPE のWi-Fiネットワーク接続

11.1 Wi-Fi接続の手順3



画面左上の通り設定項目が表示されます。
About
General
Security
System
Access Point
この中のSystemをクリックして下さい。
画面右側の設定項目が表示されます。
次にNetworkをクリックして下さい
Coalesce MPEをDisplayにHDMIケーブルで接続し、電源ケーブルを電源に接続すると最初の画面は右の様に
NO NETWORK AVAILABLEと表示されます。

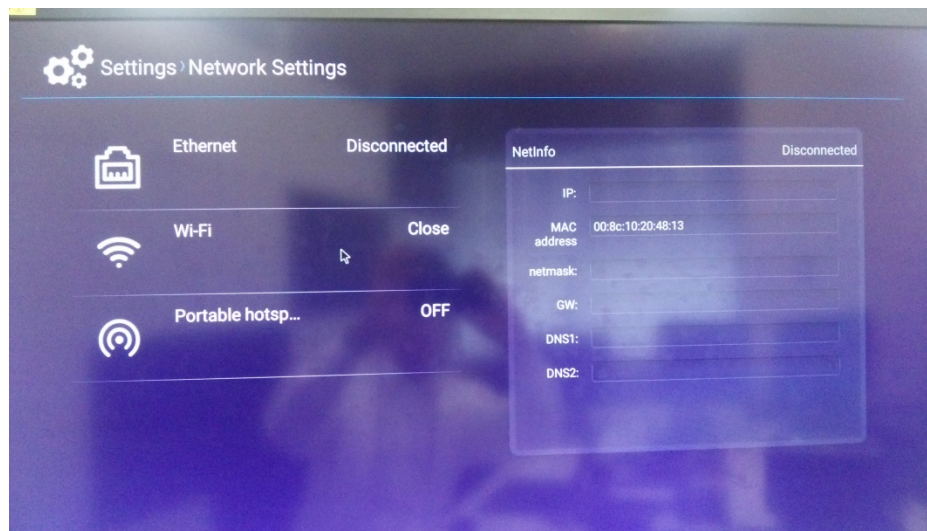
11.1 Wi-Fi接続の手順4



画面左上のBLACKBOXのロゴにリモコンを置くと、左の通り、
New Meeting
Setting
Restart
の選択タブが現れます。
真ん中のSettingタブをクリックして下さい。

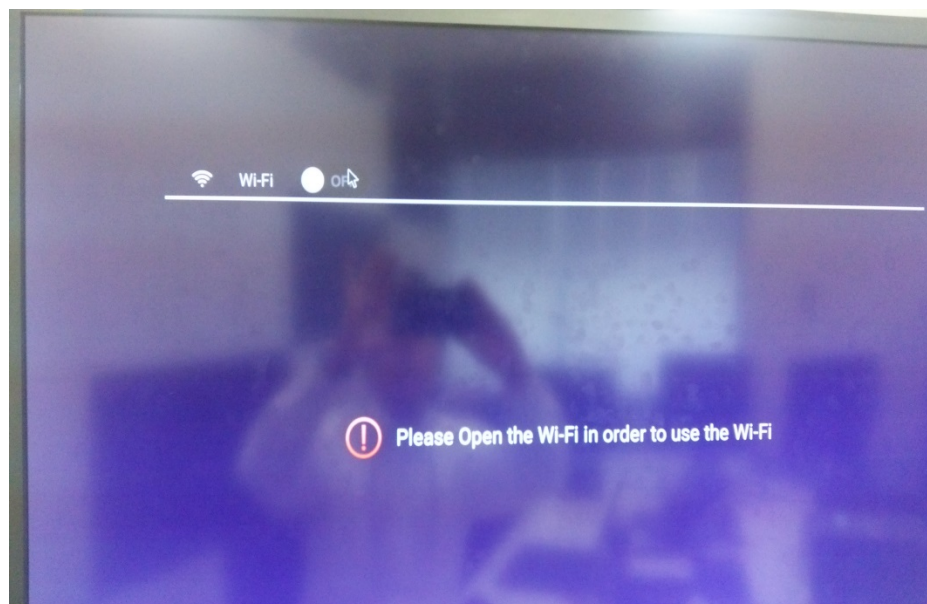
第11章 COALESCE MPE のWi-Fiネットワーク接続

11.1 Wi-Fi接続の手順5



Networkをクリックすると、左の画面が現れます。
Ethernet
Wi-Fi
Portable Hotsp
この中から
Wi-Fiを選択し、クリックして下さい。

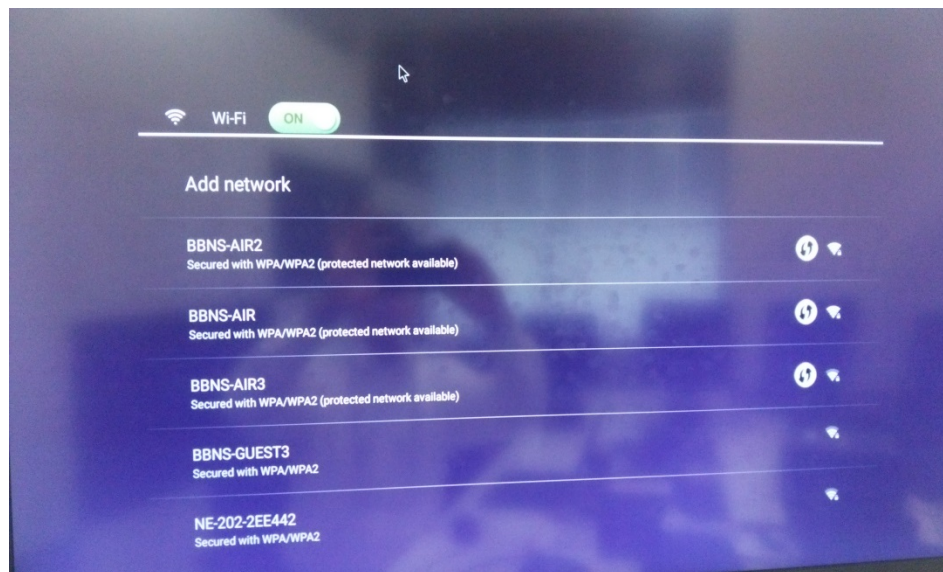
11.1 Wi-Fi接続の手順6



初期設定ではWi-Fi機能はOFFになっています。
マウスで白い○を右にスライドさせると、ONに設定を変更出来ます。

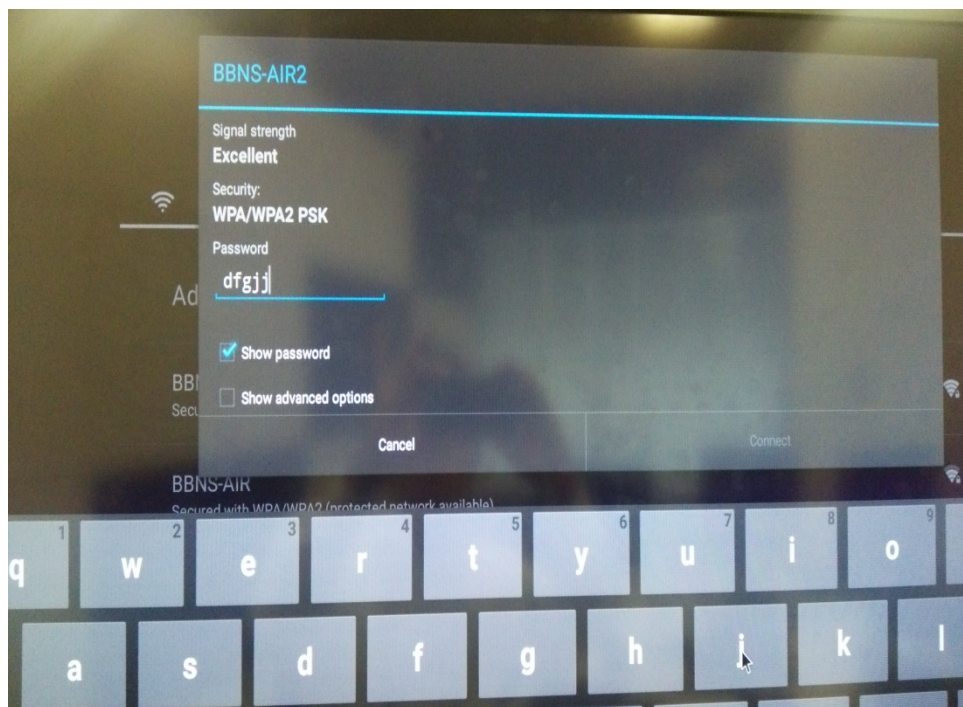
第11章 COALESCE MPE のWi-Fiネットワーク接続

11.1 Wi-Fi接続の手順7



Wi-Fi機能をONに設定を変更すると利用可能なSSIDの一覧が表示されます。この中から利用するSSIDをクリックして下さい。

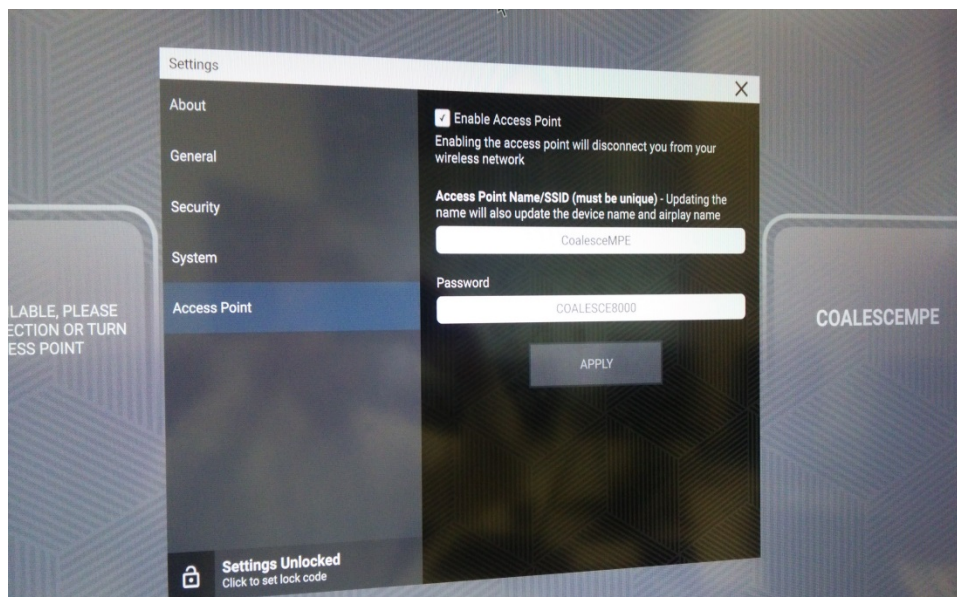
11.1 Wi-Fi接続の手順8



利用するSSIDをクリックすると、SSIDのパスワードの入力を求められます。パスワードを入力して、設定画面右下のConnectをクリックして下さい。これで社内・学内のネットワークに接続出来ます。この後はマウスを右クリックして、手順3の画面へ戻って頂き右上のXをクリックして閉じて下さい。後は自動的に画面が変更されます。

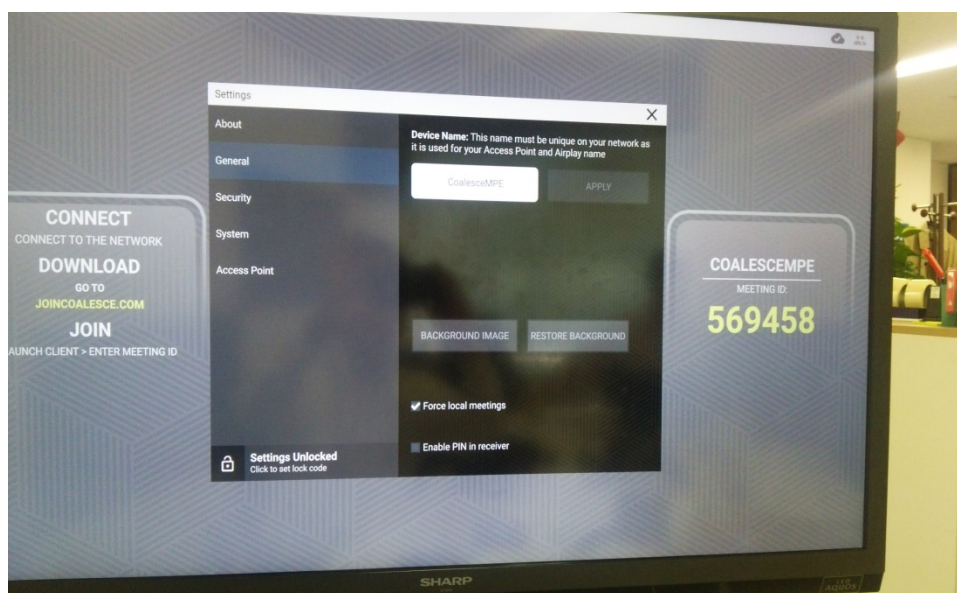
第11章 COALESCE MPE のWi-Fiネットワーク接続

11.1 Wi-Fi接続の手順9



社内ネットワークに接続しない場合、Settingの画面から、Access Pointを選択して頂き、Enable Access Pointの左枠にチェックを入れて下さい。この操作でMeeting ID 10桁のローカル ミーティング設定になります。(インターネット接続は出来ません)

11.1 Wi-Fi接続の手順10



通常はインターネットに接続しているが、一時的にネットワークに接続させない場合、Generalの画面右下にある、Force Local Meetingにチェックを入れて下さい。この操作でMeeting ID 10桁のローカル ミーティング設定になります。(インターネット接続を一時的に停止する機能となります。)

第12章 電源オン・オフについて

Coalesce MPEはシャットダウンをすると、ネットワークの設定情報が変更される可能性がある為、Coalesce MPE本体の電源は電源を落とさず、常に通電した状態でご利用頂く事を推奨しております。



尚、Coalesce MPEの電源を休止状態にする事で、シャットダウンをせずに通電を止める事が出来ます。Coalesce MPEの電源を休止状態にする手順ですが、リモコンのIR機能を使って操作します。リモコンをCoalesce MPEの本体に向けて、左上赤色の電源ボタンを押します。約1秒程度押して、手を放してお待ち頂くと、電源が休止モードになります。この後にディスプレイの電源を落として下さい。

Coalesce MPEを通電状態に戻すには、ディスプレイの電源を入れて起動させた後、リモコンの左上の赤色の電源ボタンをCoalesce MPE本体に向けて約1秒程度押して、リモコンから手を放してお待ち下さい。Coalesce MPEのメインメニューが立ち上がります。

付録A サポート

A.1.技術サポートへの連絡.

COALESCE.MPE.が誤動作している場合、Black.Boxテクニカルサポート.(03-5769-3855またはinfo.jp@blackbox.com).までご連絡ください。

テクニカルサポートに連絡する前に、問題の履歴を記録してください。以下に示す事項を説明いただければ、より効率的で、正確なサポートを行うことができます。

⑩問題の内容と期間

⑩問題はいつ発生したか

⑩問題に関連する部品

⑩使用すると問題が発生する、または問題が悪化と思われる特定のアプリケーション

なお、装置の改造に対する修理は行えません。

A.2.発送と梱包.

COALESCE.MPE.を輸送、または発送する場合

⑩不慮の衝撃に備えて慎重に梱包してください。元の梱包物を使用することをお勧めします。

⑩COALESCE.MPE.を返却する場合、同梱物がすべて含まれていることを確認してください。

付録B 免責事項と商標

B.1. 免責事項

Black.Box.Corporation.は、本書に記載の製品情報、または仕様の誤りが原因で生じた、いかなる種類の損害。(懲罰的損害、結果的損害、損害補填費用を含み、またこれらに限定されません).について責任を負いません。Black.Box.Corporation.は、通知なく、いつでも本マニュアルを改訂することができます。

B.2. 本マニュアルで使用されている商標

Black.Box、Black.Box.のロゴ、マークは、Black.Box.Corporation.の登録商標です。

本マニュアルに記載されているその他の商標は、商標所有者の所有物です。



NEED HELP?
LEAVE THE TECH TO US

TECHNICAL SUPPORT

03-5769-3855

